

にいがた



市の人口 (2月末現在)

人口	477,028人
男	231,476人
女	245,552人
世帯数	160,881世帯

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 学校町通1-602-1 編集 企画部広報課 印刷 印刷第一印刷所

新たな100年に向けてまちづくり

市民生活優先に予算を編成

市では、五日から開かれた「三月定例会市議会」に一千二百五十億三千万円に上る平成三年度一般会計当初予算と四十二議案を提案しました。市制100周年を終えて新年度は平成の新しい100年の発展に向けてスタートをする年です。その第一歩となる平成三年度予算案は、①都市基盤の整備・福祉と健康 ②教育・文化の向上、スポーツの振興 ③地産地消 ④経済の活性化(国際化)の五つに力点を置き、創意と工夫を凝らし、市民生活優先の施策を積極的に盛り込みました。この特号では、若杉市長の施政方針演説を一面に、第三次総合計画の五つの都市像別にみた新年度事業の概要を一〇四面で紹介いたします。

若杉市長の施政方針演説要旨

私は、市民の皆さんの信任 創造を基本理念とする第三の原則に立ち、清潔・公平・公正をモットーに、市政を充つ、特に、将来に向けた都市実質の整備、産業・経済の活性化、福祉の充実、健康の増進、いま、二期八年目の年を迎えたところで、公衆的、円滑な市政運営を続けることができ、市政の発展に寄ってきたことは、これまで、ご協力いただいた市民の皆さんに、心より衷心から敬意と感謝の意を表したいと思います。

新年度は、次の新しい、〇〇年の発展に向けて、夢と希望を抱き、奮起する姿を求めたいです。スタートする年でありたいです。

私は、これからも多くの皆さんの信頼に応えるため、わが新潟市が、二十一世紀の扉を押し開き、大きく飛躍する礎を築くべく、初心を忘れず、全力を挙げてまい進してまいります。

また、予算の編成にあたっては、出来る限り新規の施策を盛り込み、また既存の施策の拡充に努め、全体にわたって施策の質的な向上を図りました。

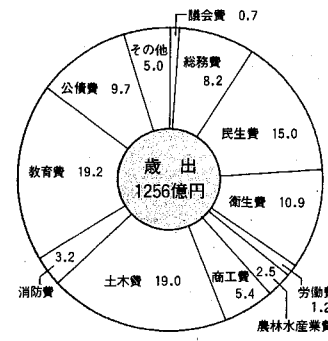
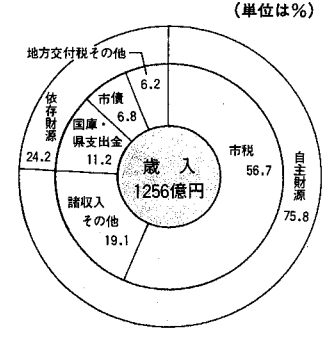
21世紀に向けて 大型プロジェクト を推進

新潟市は、日本海側最大の都市として、また対岸諸国開かれた国際都市として、既に工事が着手し、万代高ル・トは平成八年度の完成に向けて、既に入工に向けて、既に入工に向けて限らない発展を続けています。私は、この発展するための調整が続けられるため、総合的、計画的ななまちづくりに進め、社会資本の充実が図ることが、今後の大事と課題であると認識し、将来に向けた活力あるなまちづくりに努めています。

都市基盤整備では、万代橋第一に投げました。

下流連絡路のうち港口部(ポルト)は平成八年度の完成に向けて、既に工事が着手し、万代高ル・トは平成八年度の完成に向けて、既に入工に向けて限らない発展を続けています。私は、この発展するための調整が続けられるため、総合的、計画的ななまちづくりに進め、社会資本の充実が図ることが、今後の大事と課題であると認識し、将来に向けた活力あるなまちづくりに努めています。

一般会計予算の内訳



集会所建設費補助 限度額を引き上げ

自主・町内会の活動拠点である集会所の建設費補助限度額を、普通規模は四百万円から五百万円に、大規模は八百万円から一千万円に引き上げます。また、年間契約で賃借して集会所とする費用にも新

たに補助します。自治・町内会に対する事務委託料を引き上げ、地域活動の育成を充実させます。北部と木戸のコミュニティセンターの施設改修を行い、利用者の便宜を図

移転新築に着手
両川連絡路
両川連絡路の移転改築工事に着手、平成三年度の完成を

○
○
○

ふれあいと 連帯 市民主体都市

女性政策を積極的に推進

女性政策は引き続き積極的

女性問題の啓蒙のため、第六回を迎える女性大会の地域分科会充実や、先達都市との交流研修に努めます。また、女性センター運営についても準備を始めます。

女性政策を積極的に推進

女性問題の啓蒙のため、第六回を迎える女性大会の地域分科会充実や、先達都市との交流研修に努めます。また、女性センター運営についても準備を始めます。

福祉都市の 建設に努力

健康でやすらぎのある社会、お年寄り、障害者を持つ人、児童に対して恵まれない方々に對していつも市民の温かい理解と協力があられる福祉社会。健康への施策の重点として位置づけ、努力してきました。この対策においては、努めてき

環境整備を... 一層促進...
教育・文化・スポーツ...
経済の振興を...

「まちづくり」とは、また、「ひとづくり」であり、こうした状況にうまく対応する、あつたこと、市として生きていくこと、市民の生活が豊かになることを目指すこと、元年度において策定した「中小企業活性化ビジョン」(以下)の市説明は、五つ(以下)の都市像ごとの説明に代え

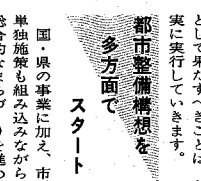
市は、これまで姉妹・友好都市と密接な交流を続け、また多くの国際的な行事を開催して、日本海側最大の国際都市として近隣諸国に認められ、今後の発展を期待されているところ。新年度は、より一層、国際都市としてのイメージを高めるため、新しい施策を試みながら、諸外国との文化的、経済的交流の輪を広げていきたいと思います。

以上、申し上げたように新年度は、健康・教育文化の「福祉と都市基盤の整備」産業・経済の活性化「国際化」といった五つの力点を確

石山の三連結所に電算端末装置を設置し、住民票の謄抄本と印鑑登録証明書の即時交付を可能とします。また、事務のOA化推進のため、パソコンを全市で二百台増やします。

小新地区などで
住居表示を実施

住居表示については、新年度は小新地区、曾川地区、内野・五十嵐二の町地区で実施します。松原町地区、天野地区では、実施に向けての準備にとりかかっています。



3月議会にて施政方針を述べる若杉市長

都市整備構想を 多方面で スタート

国・県の事業に加え、市の単独施策も組み込みながら、総合的なまちづくりを進めるため、万代橋上流側、新潟駅の周辺地域整備など継続中の調査に加え、西海地域、北地区などの整備に向けて、計画調査を開始すると、多方面動員になるもの確信しています。

「まちづくり」とは、また、「ひとづくり」であり、こうした状況にうまく対応する、あつたこと、市として生きていくこと、市民の生活が豊かになることを目指すこと、元年度において策定した「中小企業活性化ビジョン」(以下)の市説明は、五つ(以下)の都市像ごとの説明に代え

市は、これまで姉妹・友好都市と密接な交流を続け、また多くの国際的な行事を開催して、日本海側最大の国際都市として近隣諸国に認められ、今後の発展を期待されているところ。新年度は、より一層、国際都市としてのイメージを高めるため、新しい施策を試みながら、諸外国との文化的、経済的交流の輪を広げていきたいと思います。

以上、申し上げたように新年度は、健康・教育文化の「福祉と都市基盤の整備」産業・経済の活性化「国際化」といった五つの力点を確

新しい女と男の生き方を! 〜昨年のにいがた女性大会から

新しい女と男の生き方を!

〜昨年のにいがた女性大会から

「女性の生きかた」をテーマとして、女性問題の啓蒙を目的として、第六回を迎える女性大会の地域分科会充実や、先達都市との交流研修に努めます。また、女性センター運営についても準備を始めます。

女性政策を積極的に推進

女性問題の啓蒙のため、第六回を迎える女性大会の地域分科会充実や、先達都市との交流研修に努めます。また、女性センター運営についても準備を始めます。

女性政策を積極的に推進

女性問題の啓蒙のため、第六回を迎える女性大会の地域分科会充実や、先達都市との交流研修に努めます。また、女性センター運営についても準備を始めます。